

Do Gamblers Think Differently?: Differences in Lay Beliefs Concerning Luck in Gamblers and Non-gamblers

Koshi Murakami

Journalism and Mass Communication, March 2018, Vol. 8, No. 3, 159-164

1. INTRODUCTION

- ギャンブル行動を支配するメカニズムについて、いくつかの提案がある：
 - 「時間的に独立した事象がつながっている」という思い込みは、「ギャンブラーの誤謬」と呼ばれている。ギャンブラーはこのような非理性的な信念を持つことがよく知られている (Moore&Ohstuka, 1999; Toneatto, Blitz-Miller, Calderwood, Dragonetti&Tsanos, 1997)。
- 人は偶然の出来事を見極めるのは容易ではない、そのため、人々は運に注目し、偶然の出来事を「運の強さ」や「運の消費」などの人為的な原因に帰す傾向がある。
- 運に関する信念は、国や地域に特有のものではない。つまり、世界中で似たような運に関する信念を持っている。(Murakami, 2014)
- 収入や学歴の高い人は、宝くじの購入頻度と仮想シナリオで大当たりの当選確率の評価が低い。「自分の運が強い」と考える人は、宝くじを頻繁に購入し、自分の当選確率を高く見積もっている Rogers & Webley (2001)。
- ギャンブルに関連する「運の強さ」に特化した認知は、ギャンブルに賭ける金額や病的なギャンブル行動の間に関係がある。
 - 本研究は、このような考え方はギャンブラー以外の人にもあるかについて調べた。

2. Method

- 本研究はインターネットで行い、550 (男性 303 人, 女性 247 人) 人から回答を得た。
- 調査項目
 - 「パチンコ」、「スロットマシン」、「競馬」、「競輪」、「サッカーくじ」、「宝くじ」、「ボウリング」、「ゴルフゲーム」、「麻雀」、「カジノ」などのギャンブルをどのくらいの頻度で行なっているか？

◆ 回答は「週 1 回程度」「月 1 回程度」「年に数回程度」「年に 1 回程度」「年に 1 回以下」「やったことない」のいずれだった。

● 病的ギャンブルを測定する項目

- 回答者の病的ギャンブリングの程度を, South Oaks Gambling Screen(SOGS) (Kido & Shimazaki, 2007) を用いて測定した。

Table 1

12項目のスクリーニング項目の内容と診断基準との対応

質問 6)	負けた分を取り返そうとして同じギャンブルをしたことがありますか。	(6)
質問 7)	本当は負けたのに勝ったと吹聴したことがありますか。	(7)
質問 8)	ギャンブルに関して問題を感じたことがありますか。	(4)
質問 9)	最初に考えていた以上にギャンブルにのめりこんだことがありますか。	(1)
質問10)	あなたのギャンブルに関して、周りの人々に非難されたことがありますか。	(9)
質問11)	自分のギャンブルのやり方や、ギャンブルによって生じたことに罪悪感を覚えたことがありますか。	(8)
質問12)	ギャンブルを止めたいが、止められないと感じたことがありますか。	(3)
質問13)	今まで馬券などのギャンブルの証拠を妻や子供など、周りの大事な人の目に触れないよう隠したことがありますか。	(7)
質問15)	質問14の口論があなたのギャンブルをめぐって起こったことがありますか。	(9)
質問16)	今までに人からお金を借りて、ギャンブルのために返せなくなったことがありますか。	(10)
質問17)	今までにギャンブルのために仕事やバイトや学校の時間を犠牲にしたことがありますか。	(9)
質問18)	今までギャンブルするためや、ギャンブルの借金のために人からお金を借りたことのある人にお聞きします。どこで、誰から借りましたか。	(10)

注) 項目の後にある括弧内の数字はDSM-IV-TRの診断基準の番号を表している。質問14の内容は“今までに金銭のことで同居している人や家族と口論になったことがありますか”。

- 運に対する信頼感を評価する項目
 - 「運の強さには個人差があると思う」、「運は資源のようなもの（使うと量が減る）だと思う」などの 28 項目を測定した。これらの項目は、Murakami (2014) を参考し、7 段階評価（絶対にそう思う～絶対にそう思わない）で評価した。
 - 回答者自分の運の強さに対する認知を 5 段階（非常に弱い～非常に強い）で測定し、この認知に関する個人差の信念を 7 段階で評価した。
- 個人情報
 - 性別、年齢、居住地

3. 結果

- ギャンブル嗜好の傾向
 - ギャンブル頻度に関する回答に対するクラスター分析を行い、3つのクラスターを抽出した。第1クラスター（363人）の人はギャンブル行動を非常に低頻度で行う。第2クラスター（84人）では、宝くじの頻度が最も高く、競馬などもよくする。第3クラスター（59人）は、主にパチンコやスロットマシンを頻繁にプレイしており、他のギャンブルも頻繁に参加していた。
 - 男性は女性よりも light グループと heavy グループに多く含まれている。年齢でグループ分けすると、30代40代の heavy ギャンブラーが多い。

Table 1

Numbers of Gambling Frequency by Sex and Age

		number of gambling frequency		
		no	light	heavy
Sex	men	165	66	48
		59.1%	23.7%	17.2%
	women	198	18	11
		87.2%	7.9%	4.8%
Age	20s	53	5	4
		85.5%	8.1%	6.5%
	30s	76	6	16
		77.6%	6.1%	16.3%
	40s	95	24	29
		64.2%	16.2%	19.6%
	50s	80	22	3
		76.2%	21.0%	2.9%
	60s	59	27	7
		63.4%	29.0%	7.5%

■ 3つのグループの SOGS スコアの平均値で分散分析を行い、heavy グループ (14.85) は light グループ (4.43) および no (3.04) より SOGS スコアが高かった。SOGS スコアのカットオフ値を 15 点とした場合、12.5% の人が病的ギャンブラーに分類される。

● ギャンブル依存症の人とそうでない人の運に対する考え方の比較

■ 「運の強さに個人差があると思う」という項目に肯定的な回答をした参加者を、「運の強さ」と「ギャンブルをするときの運の強さ」の合計値の認知度を分析のベースとした。

- ✦ 運の強さ：「強い」「どちらかという強い」：強者 (72 人)
- ✦ 運の強さ：「どちらとも言えない」：中間者 (186 人)
- ✦ 運の強さ：「どちらという弱い」「弱い」：弱者 (215 人)
- ✦ ギャンブルをするときの運の強さ：「強い」「どちらかという強い」：強者 (37 人)
- ✦ ギャンブルをするときの運の強さ：「どちらとも言えない」：中間者 (259 人)
- ✦ ギャンブルをするときの運の強さ：「どちらという弱い」「弱い」：弱者 (267 人)

Table 2

Means of Lay Beliefs of Luck

		category of gambling frequency			Means	F-value
		no	light	heavy		
Affirmation or denial of luck	Luck or fate is merely a matter of mind.	4.11	4.32	3.88	4.12	1.77
The Strength of Luck	I think that strength of luck is decided by nature.	3.89	3.96	4.08	3.93	0.51
	I think that there is individual difference in strength of its luck.	4.44	4.71	4.80	4.53	2.66
"Luck Resource Belief"	I think luck is like resources (decreasing in amount when used).	3.55	3.76	3.41	3.57	1.19
	I feel 'luck was lost', after succeeding only with luck.	3.69	3.83	3.63	3.70	0.50
	If luck is not good until now, I think that good luck comes after this.	3.67	3.99	3.66	3.73	1.83
	I feel that a good event (result) does not repeat itself.	3.86	3.89	3.61	3.83	0.95
	Before important events, I feel like setting without using luck.	3.86	4.12	3.76	3.89	1.44
	In my whole life, I mind as decided the total quantity of my luck.	3.77	4.07	3.71	3.81	1.74
Additional Items of "Luck Resource Belief"	I think that the total amount of luck in life is the same.	3.70	3.79	3.61	3.71	0.25
	The total amount of luck is decided for each individual, and it seems like a thing not reserved after using it.	3.50	3.57	3.41	3.50	0.28
Luck and Effort	When I make a mistake, I feel that often "Tsuki (luck)" escape.	3.78	3.82	4.08	3.82	1.28
	The good luck is the result of repeated efforts without noticing.	4.33	4.45	4.07	4.32	1.54
	If you work hard in the daily life, I think luck will come.	4.38	4.50	4.31	4.39	0.40
	I think that you can control luck to some extent by some action of yourself.	3.62	3.85	3.76	3.67	1.15
Relationship between different people's luck	I feel like I can give my luck to others.	3.35	3.46	3.44	3.38	0.30
	I feel like luck is moving around from person to person.	3.63	3.75	3.64	3.65	0.26
	When others fail, I feel like I have got their luck.	2.94	3.01	3.46	3.01	3.72 *
	I feel that I took luck from others or was robbed by others.	3.06	3.06	3.64	3.12	4.72 **
	I think that there is only a certain amount of luck around myself, there are scramble of luck between others.	2.98	3.31	3.44	3.09	4.47 *
	Sometimes I feel that I can get luck from others or get separated.	3.21	3.19	3.31	3.22	0.14
"Flow of Tsuki (in luck)"	I act with consciousness of luck.	3.44	3.93	3.85	3.57	5.79 ***
	I believe that there is something like "flow of Tsuki (in luck)".	4.26	4.75	4.49	4.37	5.48 ***
	I think that 'Tsuki (in luck)' will switch from one person and place to another.	4.07	4.73	4.29	4.21	9.74 ***
	I am aware of a 'flow of luck' and feeling 'Tsuki (in luck)' with regard to gambling.	3.51	4.42	4.41	3.76	25.4 ***
	I think that "Tsuki (luck)" in gambling is different from "Tsuki (in luck)" in everyday life.	4.03	4.04	4.03	4.03	0.00
	'Tsuki (in luck)' comes in alternating ways, like good times and bad times.	3.92	4.36	4.39	4.05	6.49 **
	'Tsuki (in luck)' is what makes things better and worse with nature.	4.10	4.45	4.49	4.20	4.87 **

*p<.05, **p<.01, ***p<.001

- これらの項目について、ギャンブルに対する思考が異なる3つのグループを独立変数として分散分析を行った。
- グループの違いが3つの特徴があった：
 - ✦ 他人との運のぶつかり合い（「他の人が失敗すると、自分がその人の運を手に入れたような気がする」、「他の人から運を奪った、または奪われたような気がする」）
 - ✦ 状態としての「ツキの流れ (flow of tsuki)」についての変化の肯定
 - ✦ 運を意識した行動（「ギャンブルに対する「運の流れ」を意識し、「ツキ」を感じている」、「運を意識して行動している」）
- High ギャンブラーは、light ギャンブラー、no ギャンブラーよりも運が強いと感じておる
- 「ギャンブルにおける運の強さ」を認識している人は SOGS のスコアが有意に高かった。

4. Discussion

- ギャンブル依存症の人とそうでない人では、「他人との運のぶつかり合い」、「ツキの流れ」の肯定、「運を意識した行動」の3つの面で違いがあることがわかった。
- 「ギャンブルにおける運の強さ」が強いと認識している人がおり、病的ギャンブルとの関連性が示された。